

基本講習会Ⅰ 研修会 都技

[重要なお知らせ]

本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- 東京都歯科技工士会会員
- 学生
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士

[申込開始日]

- 東京都歯科技工士会会員 : 4月11日(金) AM10時～
 ● 学生・東京都内在住または在勤の歯科技工士 : 4月14日(月) AM10時～
 * 受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

[申込方法]

① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。

ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>

② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。

*定員になり次第締切といたします。



申込用

[LINE公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更＆追加報告をスムーズにさせるために都技ではLINE公式アカウントを設けています。LINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。



都技LINE公式
アカウント二次元コード

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
 e-mail : tog-i-info@to-ginet.com

2025年度
基本講習会Ⅰ

ハイブリッドセミナー

多職種で考える嚥下障害と舌接触補助床(PAP)の臨床

摂食嚥下障害と顎補綴

中島 純子 先生 (東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座 准教授)

リハビリテーションの道具としてのPAPについて

西脇 恵子 先生 (日本歯科大学附属病院 言語聴覚士室)

舌接触補助床を用いたリハビリテーションにおける歯科技工士の役割と装置の製作方法について

宮本 哲郎 先生 (大阪大学歯学部附属病院 総合技工室)



Tokyo master course Science Lecture

【開催日時】
2025年 5月11日(日)

入室 12:40 開始 13:00 → 終了 17:00

オンライン

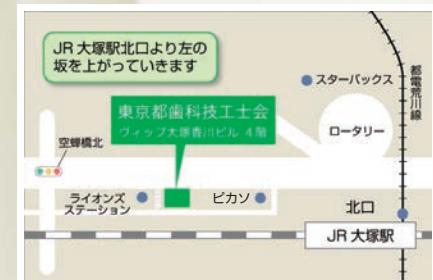
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 30名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室

東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F



一般社団法人 東京都歯科技工士会

多職種で考える嚥下障害と舌接触補助床(PAP)の臨床

摂食嚥下障害と顎補綴

歯の欠損が咀嚼機能の低下をきたし、口腔関連QOLやADLの低下に関連するのは周知のことだと思います。摂食嚥下機能の低下と摂食嚥下障害、表現は似ていますが、後者は社会生活への影響及ぼし得ます。摂食嚥下障害の原因疾患では脳血管疾患が多いですが、我々が対象とする口腔領域の疾患である頭頸部癌術後患者さんでは、歯、周囲の顎、舌などの欠損も伴うことがあります。

あり、摂食嚥下障害が後遺することも多いです。機能障害にはリハビリテーションが行われますが、リハビリは残存している機能を上手く賦活するということと、代償手段を用いる方法があり、喪失した口腔内の器官を補う補綴、顎補綴治療は重要な代償手段です。本講演では顎補綴についての概要と、嚥下障害の基本を中心で解説したいと思います。

リハビリテーションの道具としてのPAPについて

演者は、PAPの製作の臨床場面では歯科医師と歯科技工士の方々と協働をさせていただいている。PAPは患者の運動および感覚機能障害に対する代償手段であり、必要な患者においては社会参加になくてはならないものである。摂食嚥下障害のみならず、構音障害に対しても有

効であることが多く、リハビリテーションの訓練道具としても使うことが可能である。リハビリテーションの専門家として、製作において、どのような点にアプローチしているかを紹介したい。

舌接触補助床を用いたリハビリテーションにおける歯科技工士の役割と装置の製作方法について

歯科技工士が舌接触補助床(PAP)を製作する際に重要なのは歯科医師、言語聴覚士が調整した形態を正確に再現することでしょう。そのために他職種との連携を密にし、装置の製作には工夫が求められます。本研修会ではPAPの製

作方法や材質置換、充実型PAPの中空化などを紹介し、摂食嚥下療法における他業種との情報共有・連携、歯科技工士の役割について考えたいと思います。

■講師略歴

中島 純子

[なかじま じゅんこ]



東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座 准教授

略歴

- 平成16年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎面補綴学分野 助手
平成16年 防衛医科大学校歯科口腔外科 助手
平成20年 防衛医科大学校歯科口腔外科 学内講師
平成27年 サウスカロライナ医科大学（アメリカ）、
Evelyn Trammell Institute for Voice and Swallowing, Visiting Scholar
平成31年 東京歯科大学老年歯科補綴学講座 講師
令和2年 東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座 講師
令和4年 東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座 准教授
所属団体
■日本歯科補綴学会 ■日本口腔外科学会 ■日本顎面補綴学会
■日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 ■日本老年歯科医学会
■日本嚥下医学会

■講師略歴

西脇 恵子

[にしわき けいこ]



日本歯科大学附属病院 言語聴覚士室

学歴

- 日本女子大学文学部卒業
■国立身体障害者リハビリテーションセンター聴能言語専門職員養成課程卒業
■国際医療福祉大学大学院修了

職歴

- 医療財團河北総合病院リハビリテーション科
■墨田区福祉事業団すみだ福祉保健センター リハビリテーション課を経て日本歯科大学
附属病院 言語聴覚士室（現職）

■講師略歴

宮本 哲郎

[みやもと てつお]



大阪大学歯学部附属病院 総合技工室

略歴

- 平成8年 上武大学経営情報学部卒業
平成13年 沼津歯科技工専門学校卒業
平成13年 大阪大学歯学部附属病院 病院研修生（歯科技工士）
平成14年 大阪大学歯学部附属病院総合技工室
平成25年 大阪大学歯学部附属病院総合技工室 主任
所属団体
■日本歯科技工学会 ■日本顎面補綴学会 ■日本口腔顎面技工学会